

1 概要

(1) 沿革

旧師団司令部跡時代 昭和 26 年 (1951) ～昭和 35 年 (1960)

- 昭和 26 年 3 月 ● 3 月 20 日、第 1 回定例市議会に議案として、博物館設置を提出。旧第六師団司令部跡に設置することについて可決 (29 日)。
 - 27 年 2 月 ● 市議会にて熊本博物館条例可決 (2 日)。第 2 館 (熊本城宇土櫓) 開館 (4 日)。
 - 4 月 ● 文部省より博物館相当施設の指定を受ける (17 日)。
 - 6 月 ● 熊本博物館第 1 館 (旧第六師団司令部跡) 開館 (5 日)。第 1 館は自然科学・人文科学関係、第 2 館は人文科学の歴史資料を展示。
 - 28 年 11 月 ● 熊本博物館条例制定 (7 日)。
 - 30 年 5 月 ● 山野草展始まる。
 - 34 年 10 月 ● 星を見る会始まる (平成 5 年 7 月まで、通算 401 回で中止)。
 - 35 年 9 月 ● 熊本城天守閣落成式。熊本博物館分館として発足 (22 日)。
 - 10 月 ● 天皇・皇后両陛下下行幸啓 (22 日)。
 - 11 月 ● 熊本博物館本館として、市勸業館 (花畑町 7-17) の 2 階・3 階を使用することになり、移転準備及び移転作業 (15～19 日)。
-

勸業館時代 昭和 36 年 (1961) ～昭和 53 年 (1978)

- 昭和 36 年 2 月 ● 熊本博物館本館 (花畑町 7-17) 再開館。本館は人文資料 (2 階)、自然資料 (3 階) を展示。分館は郷土資料 (1・2 階)、考古資料 (3 階) を展示 (1 日)。
 - 37 年 5 月 ● 皇太子殿下・皇太子妃殿下下行啓 (12 日)。
 - 40 年 8 月 ● 博物館夏季学校始まる。
 - 41 年 6 月 ● 熊本博物館規則制定 (11 日)。
 - 44 年 7 月 ● SP レコードコンサート始まる (6 日)。博物館友の会発足 (12 日)。
 - 48 年 6 月 ● 立田山ヤエクチナシ (国指定天然記念物) 調査で再発見 (13 日)。
 - 49 年 5 月 ● 蒸気機関車 9600 形、国鉄 (現 JR) より譲渡 (12 日)。
-

新館建設の経過 昭和 47 年 (1972) ～昭和 53 年 (1978)

- 昭和 47 年 7 月 ● 熊本博物館建設準備委員会、第 1 回開催 (7 日)。以後、会議を重ねること 10 回。答申案を総括する。
 - 48 年 7 月 ● 熊本博物館建設準備委員会より、熊本博物館建設に関する答申が市長へ提出される (31 日)。
 - 49 年 4 月 ● 黒川紀章建設都市設計事務所に基本設計委託 (9 日)。
 - 7 月 ● 基本構想の決定 (11 日)。
 - 10 月 ● 基本設計の完了 (1 日)。
-

-
- 51年 1月 ● 建築工事起工式（12日）。
 - 52年 6月 ● 建築工事完工（19日）。
 - 12月 ● プラネタリウム設置工事完工（20日）。
 - 53年 3月 ● 展示工事完工（20日）。落成式（31日）。
-

新館（現本館）時代 昭和 53年（1978）～

- 昭和 53年 4月 ● 新館開館（1日）。入館者10万人を突破（7月19日）。
 - 54年 11月 ● 国際児童年記念のタイムカプセル埋設式（20日）。
 - 56年 4月 ● 熊本市全域立体地形模型展示施設の取付け完了（2日）。
 - 11月 ● 熊本城城郭模型を制作し、新市庁舎1階ロビーに展示（3日）。
 - 57年 9月 ● 開館30周年記念式典並びに特別展「九州古代のまつり」開催（19日）。
 - 58年 7月 ● 特別展「未来の電話とロボット展」開催（7月23日～8月21日）。
 - 61年 3月 ● 特別展「宇宙の神秘展」開催（3月1日～30日）。
 - 8月 ● 特別展「のりもの展」開催（8月8日～11日）。
 - 63年 3月 ● 特別展「上南部のむら」開催（3月19日～4月3日）。
 - 4月 ● 新館開館10周年記念特別展「夢の乗り物博物館」開催（4月15日～17日）。
 - 9月 ● 新館開館10周年記念特別展「近代熊本のあけぼの展」開催（9月16日～10月31日）。
 - 平成 元年 7月 ● 市制100周年記念特別展「こども科学展」開催（7月25日～30日）。
 - 2年 9月 ● 特別展「錦絵にみる西南戦争展」・「身近な宇宙展」開催（9月21日～10月14日）。
 - 4年 3月 ● プラネタリウム最新鋭機種導入（ドーム16m、217席、自動演出装置）。
 - 4月 ● 特別展「宇宙科学展」開催（4月26日～5月10日）。
 - 5年 5月 ● 博物館周辺整備工事。
 - 10月 ● 特別展「肥後の船と人びとのくらし展」開催（10月1日～24日）。
 - 6年 8月 ● 特別展「ふれあいロボット展」開催（8月12日～21日）。
 - 7年 7月 ● 特別展「天才科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催（7月22日～8月13日）。
 - 8年 3月 ● 収蔵品展「遺墨にみる西南戦争展」開催（3月2日～17日）。
 - 7月 ● 特別展「化石にみる熊本のおいたち」開催（7月23日～8月11日）。
 - 8月 ● 特別展「蓄音機とレコードの80年の歩み」開催（8月24日～9月1日）。
 - 9年 10月 ● 特別展「明・清名宝と象牙展」開催（10月11日～26日）。
 - 特別展「西南戦争と熊本」開催（10月18日～11月3日）。
 - 博物館改修工事設計委託完了（7月25日～10月31日）。
 - 10年 7月 ● 企画展「世界の蝶展」開催（7月18日～8月2日）。
-

-
- 8月 ● 企画展「星座物語原画イラスト展」開催（8月12日～16日）。
- 9月 ● 博物館改修工事起工（1日）。
- 11年 5月 ● 博物館改修工事完工（31日）。（1月～5月休館）。
- 10月 ● 特別展「加藤・細川両家と熊本城」開催（10月8日～11月3日）。
- 12年 10月 ● 特別展「古写真にみる熊本の明治時代」開催（10月21日～11月5日）。
- 13年 3月 ● 企画展「幻のニホンオオカミ復元」開催（3月16日～31日）。
- 7月 ● 特別展「野山で出会う花たち」開催（7月21日～8月19日）。
- 14年 7月 ● 特別展「熊本博物館50周年記念収蔵資料公開展」（7月21日～8月18日・24日～9月22日）。
- 15年 9月 ● 特別展「まつりのかたち」開催（9月19日～10月19日）。
- 16年 7月 ● 特別展「毛利宇宙飛行士の部屋」開催（7月24日～8月22日）。
- 18年 2月 ● 特別展「刀剣—その美と肥後の歴史の関わり—」開催（2月18日～3月21日）。
- 7月 ● 特別展「身近な生きものとわたしたち」開催（7月22日～8月27日）。
- 19年 12月 ● 特別展「発掘された日本列島 2007—新発見考古速報展」開催（12月15日～H20.1月20日）。
- 熊本城築城400年祭特別展示「発掘された本丸御殿」開催（12月6日～H20.1月27日）。
- 20年 7月 ● 特別展「サメ・海のハンター展」開催（7月19日～8月31日）。
- 9月 ● 企画展「昭和の思い出（メモリーズ）展」開催（9月13日～10月13日）。
- 12月 ● 共催展「ドッキ土器大集合展」開催（12月16日～H21.1月18日）。
- 21年 6月 ● 巡回展「台風がやってきた」開催（6月20日～7月20日）。
- 8月 ● 特別展「金峰山のいきものがたりといしものがたり」開催（8月1日～30日）。
- 9月 ● 企画展「横井小楠とその時代」開催（9月18日～10月18日）。
- 12月 ● 共催展「熊本市発掘速報展」開催（12月11日～H22.1月24日）。
- 22年 7月 ● 特別展「よみがえる清正」開催（7月17日～8月29日）。
- 9月 ● 企画展「九州の四大カルデラを探る」開催（9月12日～10月11日）。
- 12月 ● 共催展「熊本市遺跡発掘速報展」開催（12月10日～H23.1月23日）。
- 23年 3月 ● プラネタリウム最新鋭機種導入（ドーム16m、180席）。
- 企画展「宇宙の謎を解き明かす」開催（3月26日～5月8日）。
- 7月 ● 特別展「～サンゴ礁の化石たち～」開催（7月17日～8月28日）。
- 9月 ● 企画展「西海道と肥後国」開催（9月10日～10月16日）。
- 12月 ● 共催展「熊本市遺跡発掘速報展」開催（12月9日～H24.1月22日）。
- 24年 3月 ● リニューアル基本構想・基本計画策定。
- 4月 ● 特別展「熊本博物館開館60周年記念『肥後の博物学・科学技術—細川重賢の本草学から近代テクノロジーへ—』」開催（4月28日～6月10日）。
-

-
- 7月 ● 企画展「恐竜展 2012 in 熊本」開催（7月21日～9月23日）。
- 12月 ● 共催展「熊本市遺跡発掘速報展 2012」開催（12月7日～H25.1月20日）。
- 10月 ● リニューアル基本設計・実施設計委託（10月16日～H25.3月31日）。
- 25年 7月 ● リニューアル準備のため本館休館。
- 26年 4月 ● プラネタリウム等、一部開館。
- 企画展「のぞいてみよう！身近な草花」開催（4月26日～6月1日）。
- ロビー展「熊本博物館と黒川紀章」開催（4月26日～6月29日）。
- 6月 ● 企画展「南洋への憧れ—熊本博物館収蔵海外資料展—」開催（6月13日～7月13日）。
- 7月 ● ロビー展「藤崎台のクスノキ群」開催（7月1日～9月28日）。
- 企画展「ここがおもしろい！昆虫いろいろ」開催（7月19日～8月31日）。
- 9月 ● 企画展「鳩太郎がゆく！—肥後藩士吉田鳩太郎が見た幕末維新一」開催（9月6日～10月13日）。
- 10月 ● ロビー展「特別史跡熊本城跡」開催（10月1日～12月28日）。
- 企画展「江戸の化粧術—武家婚礼化粧道具を中心に—」開催（10月25日～11月24日）。
- 12月 ● 企画展「稻荷山古墳の出土遺物」開催（12月2日～H27.1月18日）。
- 27年 1月 ● ロビー展「熊本城跡と熊本博物館」開催（1月6日～3月31日）。
- 企画展「博物館のお仕事展」開催（1月24日～2月22日）。
- 2月 ● 企画展「しってるカイ？くまもとの軟体動物化石展」開催（2月28日～4月5日）。
- 3月 ● 企画展「西南戦争古写真展」（4月14日～5月24日）。
- 4月 ● 企画展「くまもと自然探検」（5月30日～6月30日）。
- 7月 ● リニューアルのため本館休館。
- 28年 4月 ● 平成28年（2016年）熊本地震。
- リニューアル工事一時休止。
- 11月 ● リニューアル工事再開。
- 29年 7月 ● 建築工事完了。
- 30年 2月 ● 展示工事完了。
- 12月 ● リニューアルオープン（1日）。
- リニューアルオープン記念展「記憶を未来につなぐ博物館」開催（12月1日～H31.4月7日）。
- 31年 4月 ● 企画展「きらめく！大名道具—細川家の「華」と「武」の世界—」（4月20日～7月7日）。
- 令和 元年 6月 ● 企画展「自然のおいしい味わい方」（6月8日～7月7日）。
-

-
- 7月 ● 特別展「世界の昆虫」(7月20日～8月25日)。
- 10月 ● 特別展「追憶の熊本—画家・甲斐青萍が描いた熊本城下の記憶—」(10月5日～11月24日)。
- 12月 ● 企画展「生命のれきし—君につながるものがたり—」(12月3日～R1.1月26日)。
- 令和 2年 2月 ● 企画展『旅の巨人』と呼ばれた民俗学者・宮本常一 —熊本で見つけたモノ—」(2月8日～3月28日)
※新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館に伴い2月28日で終了
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館 (2月29日～)。
-

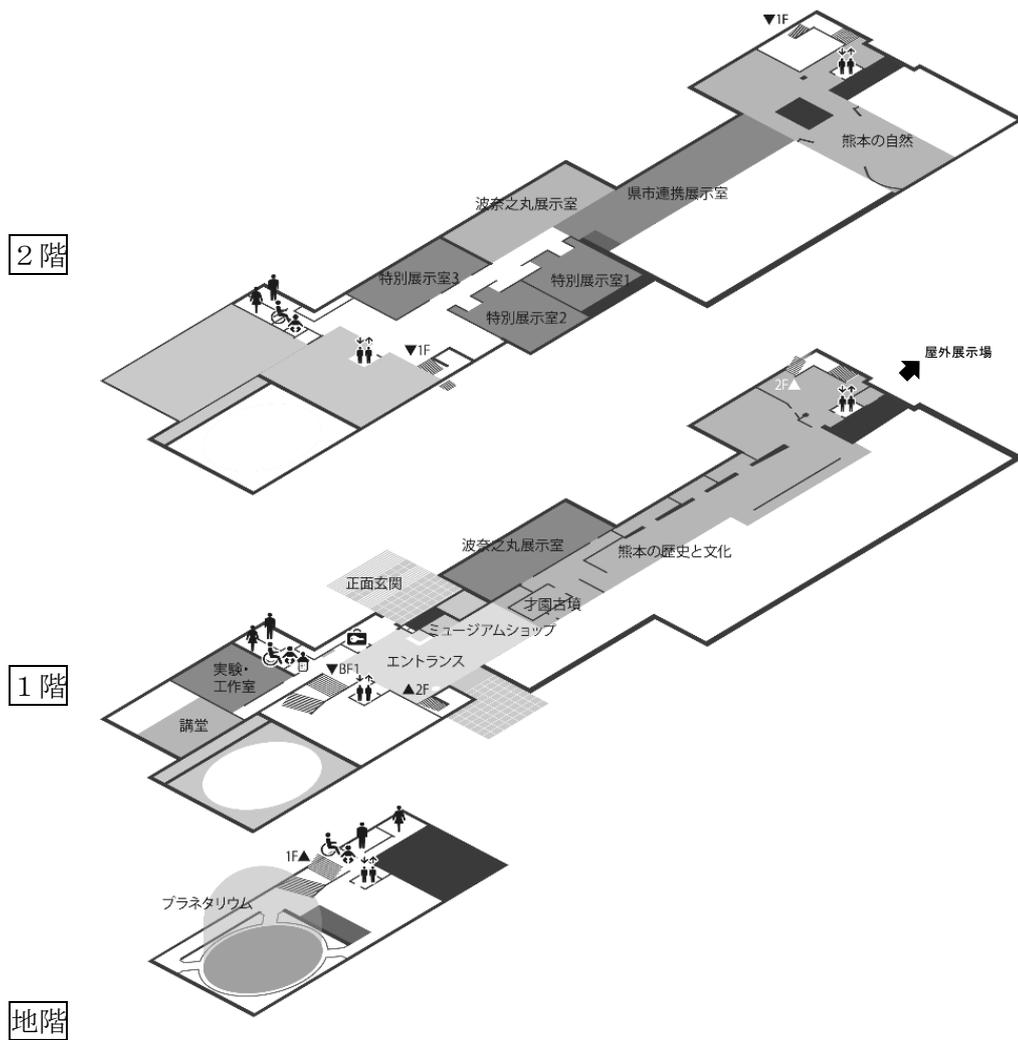
(2) 歴代館長一覧 (敬称略、教育長事務取扱い期間は除く)

館長名	在任期間	備考
初代 佐伯 清太	昭和26年12月～昭和33年3月	専任
2代 堀 光之助	〃 33年3月～〃 38年4月	社会教育課長兼任
3代 森高 清次	〃 38年5月～〃 43年11月	専任
4代 田尻 進	〃 43年12月～〃 44年5月	教育次長兼任
5代 上村 健一	〃 44年6月～〃 54年12月	専任
6代 矢富 齊	〃 54年4月～〃 58年4月	専任
7代 塩見 顯	〃 58年8月～〃 59年7月	専任
8代 清本 俊卓	〃 59年9月～〃 61年3月	専任
9代 西岡 鐵夫	〃 61年4月～〃 62年3月	専任
10代 塘添 亘男	〃 62年4月～平成4年12月	専任
11代 村上 貞昭	平成5年1月～〃 6年3月	専任
12代 豊田 孝雄	〃 6年4月～〃 8年3月	専任
13代 園田 一也	〃 8年4月～〃 9年3月	専任
14代 矢毛 隆三	〃 9年4月～〃 12年3月	非常勤
15代 東瀬 偉一	〃 12年4月～〃 15年3月	非常勤
16代 大橋 康	〃 15年4月～〃 18年3月	専任
17代 古場 賢剛	〃 18年4月～〃 21年3月	専任
18代 藤森 利一	〃 21年4月～〃 22年3月	専任
19代 前野 清隆	〃 22年4月～〃 25年3月	専任
20代 原田 哲朗	〃 25年4月～〃 28年3月	専任
21代 和田 仁	〃 28年4月～〃 30年3月	専任
22代 植木 英貴	〃 30年4月～令和2年3月	専任

(3) 施設概要

所在	熊本県熊本市中央区古京町3番2号
建築面積	3971.75 m ²
建造物	鉄筋コンクリート
	地下1階地上2階
竣工	昭和52年6月23日
開館	昭和53年4月1日
設計	株式会社 黒川紀章建築都市設計事務所

館内図 (平成30年12月1日リニューアル以降)



主要室名・面積（概数）

2階		1階	
常設展示室	500 m ²	エントランス	438 m ²
縣市連携展示室	300 m ²	常設展示室	1000 m ²
特別展示室 1	165 m ²	講堂	78 m ²
特別展示室 2	165 m ²	実験・工作室	97 m ²
特別展示室 3	150 m ²	実験準備室	53 m ²
収蔵庫 4	200 m ²	収蔵展示室	200 m ²
収蔵庫 5	89 m ²	収蔵庫 6	175 m ²
展示資材置場	100 m ²	館長室	24 m ²
荷解室	75 m ²	事務室	78 m ²
処置室	20 m ²	学芸室	107 m ²
トラックヤード	60 m ²	書庫	89 m ²
ロビー	200 m ²	資料閲覧・撮影室	19 m ²
地階		会議室・作業室	26 m ²
ロビー	154 m ²	標本作製室	12 m ²
プラネタリウム	292 m ²	守衛室	11 m ²
天文研究室	20 m ²	制御室	6 m ²
地下標本作製室	17 m ²	介護室	11 m ²
収蔵庫 1	56 m ²	授乳室	4 m ²
収蔵庫 2	214 m ²	屋外展示場	1200 m ²
収蔵庫 3	270 m ²		